

第3回 鳳来北西部地域協議会 会議録（要約）

日 時	令和6年6月25日（火） 午後7時～午後8時40分
場 所	玖老勢コミュニティプラザ 1階 第1会議室
出席者	委員19名 事務局4名
傍聴人数	1名
次 第	1 あいさつ 2 分科会 3 その他 今後のスケジュールについて

開会

1 あいさつ

名倉会長よりあいさつ

2 分科会

○事務所長及び事務局より資料に沿って説明

・令和7年度予算額について

※地域自治区予算検討は、添付資料「自治区予算事業計画」を参考に進めて欲しい。

※分科会の進行は添付資料「話すことリスト」を参考に進めて欲しい。

○質疑応答

なし

★地域振興分科会

・地域振興分科会は7/9に区長要望が出そろってから内容を吟味することとなる。

・AEDの要望は今のところなし。

・お助け隊については、やるからには市道沿いや自分達が活用する場所だけではなく、国県道もって言う話になってくる。空き家についても話が出てくるが権利の問題が出てくると思うので市などと協力をして解決していきたい。

・無形民俗文化財保存事業については、R7年度は塩瀬から要望が出ている。

・古民家や空き家のリストを地域で作成し、危険な場所を市へ要望する材料としたい。

・敬老会事業の予算が無くなった。代わりに高齢者が少しでも楽しめる予算があったらいい。今年度末までに検討していきたい。

★子育て分科会

・今年度に入り多世代間交流事業（茶話会）を2回開催した。

・茶話会では、ふれあい活動の中で児童の下校確認を学校だけではなく地域として出来たことなどが話された。情報共有により解決することがある。

・保育所英語講師派遣事業についてメンバーが実際に見ていないので一度は見てもらった方がよい。出来れば講師と話す機会があればよい。

・閉園後の英語講師派遣について、北西部の子は恐らく長篠こども園に通園すると思われるが継続が可能か？長篠こども園側の都合や英語講師の都合などを把握しておくことが必要となる。

・複式になると学校の教員が減っていくため、今活動出来ているふれあい活動の継続がいつまで出来るのか。PTAや地域が上手く参加できるようにするため、人材のリスト化が必要。

・祖父母参観や老人クラブ等に呼びかけ、地域で参観する機会があったらいい。

・新規事業については、旧の学校の遊具を使いたい。高齢者の外出支援の行き先の一つとして学校はどうか？他の自治区で移動動物園などもやっているが、地域の人も参加して賑わったという話があった。

- ・小学校の空き教室で高齢者同士のふれあいができる場所が設定できないか。
- ・中高生の通学の問題でぶっば一荘で待機場所として使用できないか。

★生き生き分科会

- ・民生員によるアンケートの結果参加希望人数は、調査対象約110人中53人（うち男性11人、女性42人）で、内訳は鳳来寺地区：18人、鳳来西地区：12人、海老地区：23人となった。
- ・鳳来寺と鳳来西は29人乗りバスをそれぞれ1台、海老は15人乗りバスを2台で実施する。
- ・参加者3名につき1名のスタッフが必要となる。社協職員、民生委員、分科会メンバーでスタッフが足りない場合は協議会から応援をお願いする。
- ・候補日は、鳳来寺は10/4、10/18、10/25、鳳来西は、10/10、10/17、10/24、海老は10/8、10/21、10/28とする。
- ・集合場所は、鳳来寺はJA鳳来寺支店、門谷は表参道入口、鳳来西はJA旧布里支店（愛郷の方はSバスに乗って来てもらう。時刻表を確認しておく。）、海老地区は構造改善センターと旧連谷小学校に集合とする。
- ・行先はおさかな市場で食事場所もおさかな市場内とするが下見の時に最終決定する。
- ・下見候補日は7月11日(木)か7月18日(木)にする。
- ・アレルギーの確認や車いす・押し車の確認・調整が必要か。
- ・緊急時連絡先掲示板の更新については、「救急車を呼んだときに用意しておく」とよいもの」の中にマイナンバーカードを追加したらどうか。お薬手帳も大きく表示したい。病院でもらう薬の説明書も入れておくといい。

3 その他

(1) 今後のスケジュールについて

- ・次第のとおり決定

○質疑応答

- ・デマンドバスの運行について、静巖堂止まりをJA鳳来寺支店まで延ばして欲しいと要望したが難しいのか。
⇒6月15日に開催された海老地区のデマンドバス検討会でも質問があったが、担当課は現運行では静巖堂以外の区域外への運行は難しいと回答した。静巖堂は足が不自由な方の通院のため特別に可能になったとのこと。引き続き協議会で検討し、担当部署へ交渉していく。

(午後8時40分)